令和8年度　福祉人材確保・定着研修

オンライン
（Zoom）研修

12/3（木）

13：30～16：30

定員
50名



外国人介護人材に選ばれ、安心して働き続けられるために

―外国人介護人材の受け入れの現状と課題から考える―

少子高齢化の進展や生産年齢人口の減少などにより、福祉人材の確保がますます困難になることが見込まれる中、外国人介護人材は、今後の介護サービスを支える重要な担い手の一つとなっています。一方、外国人介護人材の受け入れにあたっては、採用だけでなく、生活面の支援など、安心して働き続けられる環境づくりが重要です。

本研修では、外国人介護人材を地域で生活し、福祉の専門職として成長していく人材として捉え、長く働き続けられる環境づくりについて、現在、外国人介護人材の受け入れを行う介護の現場から学びます。

現場のリアルを学ぶ

外国人介護人材の受け入れを行う介護の現場について講義で学びます。



実践報告で深める

地域メディエーションの取り組みや施設・法人の人材確保・定着の工夫を紹介します。



グループワークで考える

外国人介護人材が安心して働き続けられるための取り組みを考えます。



詳細は次頁をご覧ください

講師

秦　康宏　氏
（大阪大谷大学　人間社会学部 心理・福祉学科　教授）

日本に暮らす外国人介護人材の現状・介護現場の外国人の実態、外国人介護職員に対する生活支援の重要性、地域メディエーション（※）などについてご講義いただきます。

※地域メディエーションとは…ボランティアによる地域間での調整や仲介する仕組み

実践報告①

特定非営利活動法人　介護保険市民オンブズマン大阪

ボランティアが定期的に受け入れ施設を訪問し、外国人介護職員と日本語で面談しながら、橋渡しの支援を行っています。
今回は、活動を通して、実際にあった相談・エピソード、外国人介護職員が「支援してほしい」と感じていることなどについてご報告いただきます。

実践報告②

社会福祉法人　晋栄福祉会

外国人介護職員の受入れの経過、具体的な人材定着のための取り組み・支援（職場内・職場外・生活支援など）、受け入れにあたっての近年の傾向や新たな課題
などについてご報告いただきます。

受講対象

外国人人材の受け入れに関心のある福祉施設

受講料

お一人2,000円（税込）

申込締切

11月18日（水）

※受講決定された方には締め切り後1週間以内に受講決定メールを送信します。
※受講料の振込先、期日等は受講決定メールをご参照ください。

注意事項

・大阪府社会福祉協議会研修グループホームページの「オンライン研修（Zoom）にお申込みされるにあたって」を必ずご確認ください。

お問い合わせ
（福）大阪府社会福祉協議会　大阪福祉人材支援センター
研修グループ　06-6762-9035

お申込みは
右記二次元コード
から